

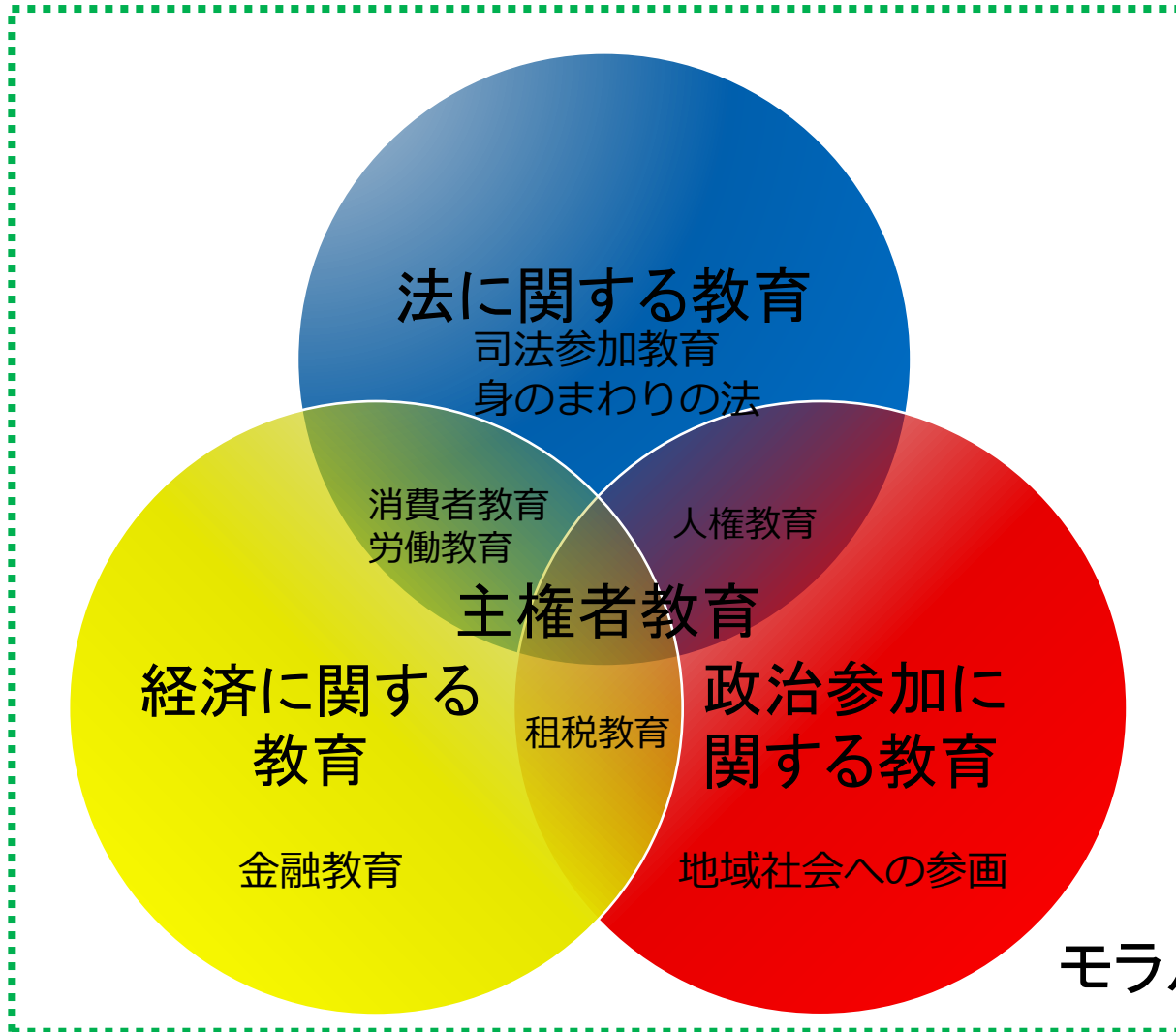
相模田名の シチズンシップ教育

シチズンシップ教育プロジェクトチーム



シチズンシップ教育とは

シチズンシップ教育の全体像

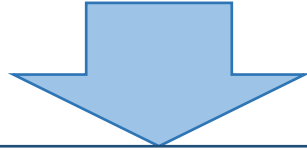


【育成したい能力・態度】

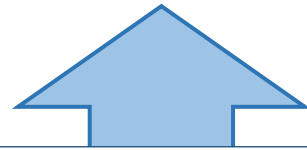
- ① 責任ある社会的な行動
- ② 主権者としての
積極的な政治参加
- ③ 社会や経済の仕組みの
理解と諸課題の解決

これまでの取組概要

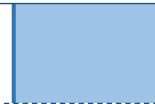
主題：生徒の次代をたくましく生きぬく知識・能力を培う。



身につけさせたい力：
実社会で生きる知恵と経験を獲得する学びを進め、
一人ひとりが主体的に生きていく上で必要な能力と態度を養う。



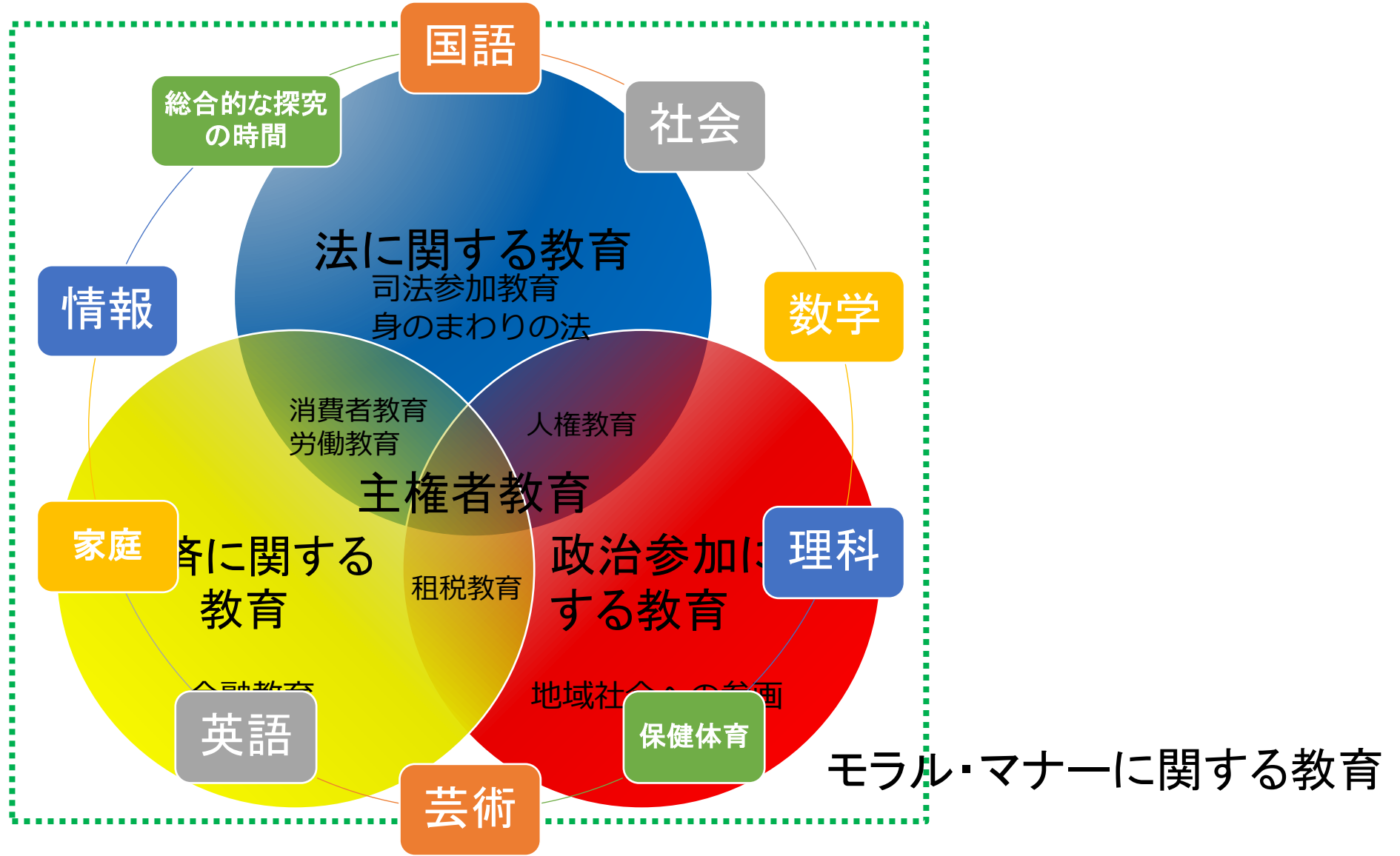
手立て：**検証授業**・総合的な探究の時間・各講演会・学校行事・地域連携 等



シチズンシップ教育の5分野：
法・政治参加・経済・モラル・マナー・主権者教育

シチズンシップ教育検証授業の実施

授業を通じたシチズンシップ教育の実践



シチズンシップ教育検証授業の実施

現代の国語(1学年)

単元:プレゼンテーション

金融教育

自社の株をプレゼンテーションしてみよう。

今後の会社として取り組むこと

- ワールドカップなど、今後のスポーツ大会に関連したものを売る
- 新たに人気になったスポーツの商品の販売
- 在庫確認や商品の場所がわかる機械をおいて、人員はそのまま接客を充実させる

本日の目標
プレゼンテーションを通して株式投資を学ぶ

シチズンシップ教育検証授業の実施



家庭総合（1学年）
地域の特産品について調べ、
地域の抱える課題を発見し
その解決を図る。

シチズンシップ教育検証授業の実施

すべての科目で検証授業を実施していただきました。

法

「羅生門」で模擬裁判をしてみよう。

【言語文化】

政治参加

高齢者のための社会的取組（自らの考えを発信し、相手に伝える力を活用して政治参加に関する教育の地域社会への参画）【保健】

経済

波動（経済成長とともに高度に発展した科学技術をそのまま使用することは経済の理解につながらないと考え身近な技術の仕組みを考える。）
【物理基礎】

モラル・マナー

表現、絵画・彫刻・デザイン（社会的に責任のある個として自立するために自分を大切に思う価値観を表現する。）【美術Ⅰ】

主権者教育

トピック導入活動（主権者として予測不能な社会における自己と他の在り方について英語とデザインで自分の思いを伝える。）
【英語コミュニケーションⅠ】

生徒対象シチズンシップ教育講演会

選挙権って何だろう？

体験！主権者教育～

2023年6月12日

慶応大学SFC研究所 上席所員

西野 偉彦

令和5年度

テーマ：18歳選挙権

講師：西野偉彦(慶応大学SFC研究所)

令和4年度 職員対象研修会 講師：たかまつなな

令和6年度 生徒対象講演会 講師：伊藤 泰宏(岩崎学園)

職員対象研修会 講師：西野 偉彦

効果測定シートの作成

生徒の変容を見える化しました。

シチズンシップ生徒アンケート結果 ①：かなり当てはまる ②：どちらかといえば当てはまる ③：あまり当てはまらない ④：当てはまらない （令和6年度 相模田名高校実施）

| 分野 | | 質問項目 | ① | ② | ③ | ④ | (事後) - (事前) % | | | |
|---------|----|---|-----|-----|-----|-----|---------------|-------|-------|-------|
| (主権者全般) | 1 | 社会問題（例：環境問題、貧困問題、教育の格差など）に対して、自分にはできることがある。 | 158 | 355 | 110 | 30 | -2.6 | 5.2 | -3.9 | 1.3 |
| | 2 | 自分の住む地域で社会貢献やボランティア活動に参加したことがある。 | 37 | 161 | 273 | 181 | 1.8 | 0.3 | -6.9 | 4.7 |
| | 3 | さまざまな問題について、自分の意見を持ち、それを表明することは自分にとって重要だと思う。 | 167 | 437 | 40 | 9 | 21.7 | 42.6 | -42.6 | -21.7 |
| | 4 | 市民としての権利と義務について理解している。 | 77 | 344 | 217 | 15 | -13.7 | -11.7 | 23.9 | 1.5 |
| 法 | 5 | 社会が安全で、秩序を保つためには法律や規則が重要である。 | 278 | 351 | 21 | 3 | 17.1 | -10.7 | -6.1 | -0.3 |
| | 6 | 法律や規則を守ることは、社会の一員としての重要な責任である。 | 336 | 298 | 16 | 2 | 43.4 | -0.9 | -38.6 | -3.9 |
| | 7 | すべての人が平等に尊重されるべきである。 | 417 | 200 | 26 | 10 | 55.8 | -16.0 | -37.1 | -2.7 |
| | 8 | 自分の権利（例えば、言論の自由やプライバシーの保護）や義務（例えば、法やルールを守ること）について、よく理解している。 | 128 | 405 | 115 | 5 | -24.2 | 9.6 | 14.2 | 0.5 |
| | 9 | 友人やクラスメートが不正行為や違法行為をしているのを見かけた場合、それを報告することができる。 | 117 | 357 | 148 | 31 | -25.9 | 2.2 | 19.2 | 4.5 |
| | 10 | 相手の人権を尊重して、異なる意見やバックグラウンドを持つ人々と接することが自然とできる。 | 164 | 418 | 61 | 10 | -36.2 | 28.2 | 7.0 | 1.1 |
| | 11 | 裁判員制度など、自分が裁判に参加することに対して、制度を理解している。 | 82 | 304 | 237 | 30 | -48.8 | 10.7 | 33.9 | 4.2 |
| 政治参加 | 12 | 政治や選挙（仕組み、自分の投票権など）について関心を持ち、十分に理解している。 | 81 | 320 | 226 | 26 | -57.2 | 24.0 | 30.6 | 2.5 |
| | 13 | 選挙で自分の投票が社会に影響を与えると感じる。 | 155 | 300 | 150 | 48 | -45.9 | 21.0 | 19.0 | 5.9 |
| | 14 | 将来、選挙権を持った際には投票に行くつもりである。 | 206 | 323 | 98 | 26 | 14.5 | -13.6 | -4.1 | 3.2 |
| | 15 | 自分が住んでいる地域の問題（例えば、環境問題や交通問題）について関心を持ち、解決に向けて考えたことがある。 | 84 | 303 | 223 | 43 | -4.1 | -16.7 | 15.0 | 5.8 |
| | 16 | 税金を支払うことは、社会全体に貢献するための責任であり、必要な負担だと思う。 | 142 | 386 | 101 | 24 | 5.3 | 10.6 | -14.3 | -1.6 |
| | 17 | 税金がどのように使われているか（例：社会福祉、インフラ整備など）に対して、関心を持ち調べたことがある。 | 97 | 271 | 200 | 85 | -1.6 | -7.0 | 0.9 | 7.7 |

今回の取組計画

社会的課題を実感できる活動が、検証授業を深める。



キーワードは「地域」

3年でのキャリア形成（進路決定）につなげる。

Grade
03

シチズンシップ教育の5分野：
法・政治参加・経済・モラル・マナー・主権者教育

検証授業

Grade
01/02

手立て：総合的な探究の時間・各講演会・学校行事・地域連携・検証授業 等

身につけさせたい力

自ら考え判断し、行動できる能力（社会的・職業的自立）

自らの選択に自信と責任を持つ（コンフィデントスチューデント）

学校目標：生徒の次代をたくましく生きぬく知識・能力を培う。

相模田名の地域連携活動

女子バスケットボール部

KOKORO COMET(ココロコメット)



相模原警察署より

自転車ヘルメット普及活動 推進リーダーに任命

相模田名の地域連携活動（部活動）

タナリンピック

【目的】地域スポーツの活性化、中高生の生涯スポーツの推進を
学校全体で行い地域連携を図る。



その他にも…

小学校連合運動会練習協力
田名自治会運動会ボランティア
公民館での小学生向け卓球教室

陸上競技部
バドミントン部
卓球部

相模田名の地域連携活動(部活動)



料理同好会

子ども食堂 (田名公民館)

相模田名の地域連携活動(委員会)



福祉委員会

ボッチャ交流大会

球技大会(毎学期末)で実施 (令和4年度～)

相模田名の地域連携活動(有志)

絆プロジェクト

宿題お助け隊(田名中出身 1年生)

- ・あいさつ運動(近隣の小学校へ) 田名中出身 1年生
- ・近隣の社会福祉施設のお祭りの手伝い 希望者
- ・近隣のキャンプ場(ホタル生息地)の清掃 希望者
- ・公民館の催しの受付手伝い 希望者

相模田名の地域連携活動(1学年)

地域貢献活動

- ・近隣区域の清掃
- ・美化委員・福祉委員
地域の福祉施設での清掃活動

コロナ禍

同じ区域を一緒に清掃



活動時間の共有

活動の工夫



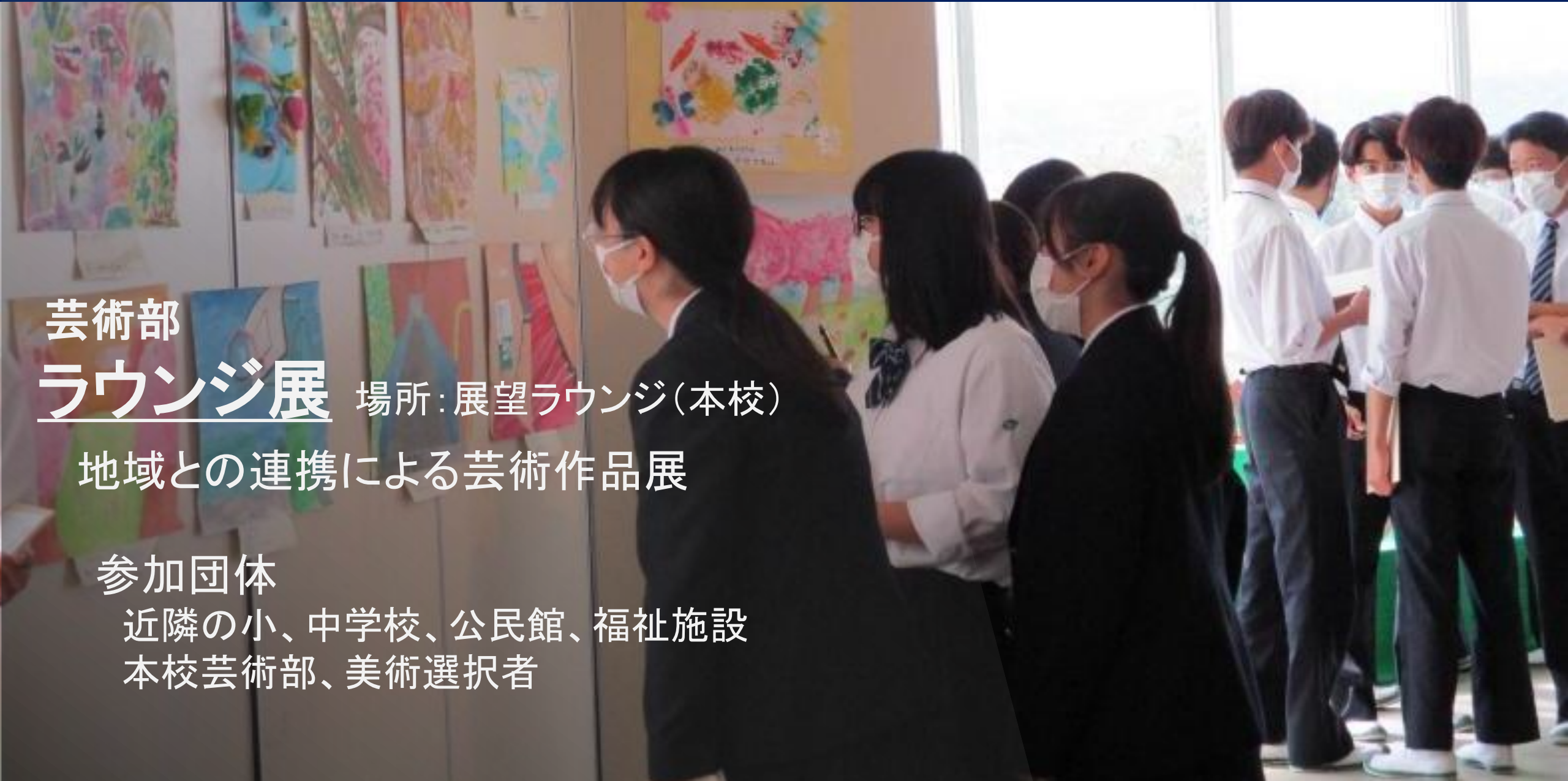
相模田名の地域連携活動（部活動・地域）

芸術部
ラウンジ展 場所：展望ラウンジ（本校）

地域との連携による芸術作品展

参加団体

近隣の小、中学校、公民館、福祉施設
本校芸術部、美術選択者



相模田名の地域連携活動(PTA)

PTA主催

キウイ収穫祭(11月)

PTAと部活動生徒による
キウイ収穫



地域連携活動プロジェクト実践報告会

1・2年生対象

活動の共有（生徒・教職員）

- ・地域連携活動
- ・高大連携

全生徒へ振り返り実施

活動日程

12～1月 ビデオでの講義
(予定)2月 PCを組み立てる
OS・サーバーのインストール
(神奈川工科大学)

効果測定シートを学年ごとに整理、再構築

活動あって、学びもあり。

Grade
01

Development GOAL !

・自分が住んでいる地域の問題（少子高齢問題など）について関心を持ち、解決に向けて考えたことがある。

思考・課題発見型

Grade
02

Development GOAL !

・自分の住む地域の社会貢献活動やボランティア活動に参加したことがある。
・社会問題（少子高齢問題、教育の格差など）に対して、自分にはできることがある。

経験・課題解決型

Grade
03







Development GOAL !

・自分の将来のキャリアを選択する際に、興味や適性だけでなく、社会状況も重要な要素である。

発展・キャリア形成型



SAGAMITANA Development GOALS

| | 成長目標 | No | 具体目標（ターゲット） | 学年 | |
|---|----------------|----|--|----|--|
| A | 地域に目を向けよう | 1 | 自分が住んでいる地域の問題（例えば、少子高齢問題や地域経済など）について関心を持ち、解決に向けて考える | 1 | <div>1 地域に目を向けよう</div>  |
| | | 2 | 自分の住む地域で社会貢献やボランティア活動に参加する | 2 | |
| | | 3 | 地域問題や社会問題（例：環境問題、貧困問題、教育の格差など）に対して、自分にできることをする | 2 | |
| | | 4 | 地域の問題について、自分の意見を持ち、それを表現する | 3 | |
| B | すべての人にリスペクトを | 5 | 他人の意見や立場を尊重することの重要性を理解する | 1 | <div>2 すべての人にリスペクトを</div>  |
| | | 6 | 異なる背景や価値観を持つ人々と接する際に、人権を尊重した態度で関わる | 2 | |
| | | 7 | すべての人を平等に尊重する | 3 | |
| C | ルールもマナーも | 8 | 社会が安全で、秩序を保つためには法律や規則が重要であると理解する | 1 | <div>3 ルールもマナーも</div>  |
| | | 9 | 公共の場でのルールやマナー（ゴミの分別、大声を出さないなど）を理解し、守る | 2 | |
| | | 10 | 社会の一員としての重要な責任であると自覚し、法律や規則を守る | 3 | |
| D | 住み続けられる社会づくりを | 11 | 政治や選挙（仕組み、自分の投票権など）について関心を持ち、理解する | 1 | <div>4 住み続けられる社会づくりを</div>  |
| | | 12 | 自分の一票が社会に影響を与えることを自覚し、選挙に参加する意義を理解する | 2 | |
| | | 13 | 選挙権を持った際には責任を持って投票に行く | 3 | |
| E | えらぶ責任 つかう責任 | 14 | SNSや新聞・テレビなどのメディアでニュースや記事をよく読む | 1 | <div>5 えらぶ責任 つかう責任</div>  |
| | | 15 | 製品やサービスの価格が、その品質や価値に見合っているかを判断する | 2 | |
| | | 16 | 経済政策（最低賃金、税制など）について、自分の意見を持つ | 3 | |
| | | 17 | 税金がどのように使われているか（例：社会福祉、インフラ整備など）に対して、関心を持ち調べる | 1 | |
| | | 18 | 社会全体に貢献するための責任であることを自覚し、税金を支払う | 3 | |
| | | 19 | 金融（例：貯金、ローン、クレジットカード）の基本的な仕組みや用語について、理解する | 1 | |
| | | 20 | 個人の財産管理（例：貯金、投資、ローンの管理など）について理解し、慎重に選択する | 3 | |
| F | 自分のキャリアを形成しよう | 21 | 興味や適性だけでなく、経済状況（仕事の安定性や収入など）や労働環境も重要な要素として、自分の将来のキャリアを選ぶ | 3 | <div>6 自分のキャリアを形成しよう</div>  |

Team TANA for SAGAMITANA Development GOALS

今年度の取組概要は次の通りです。

01
目標

効果測定シートを整理、再構築

SAGAMITANA Development GOALSの設定

02
学習

効果測定シートの成長目標に合わせた授業改善

全教科型シチズンシップ教育検証授業の継続

03
活動

タナリンピック拡大

地域住民、福祉施設利用者対象パラスポーツ大会実施

04
探究

地域連携活動を学習に活かす

総合的な探究の時間に「地域探究」導入

